

第 29 回天ヶ瀬ダム再開発事業景観検討委員会 議事要旨

開催日時：平成 29 年 2 月 15 日（水）14：00～15：30

開催場所：宇治市中央公民館 会議室

委員：吉田委員、山本委員、北村委員、吉水委員、仲久保委員、澤田委員、
齋藤委員代理 以上敬称略

事務局：琵琶湖河川事務所

[審議概要]

天ヶ瀬ダム再開発事業によるトンネル式放流設備（流入部、導流部、ゲート室部減勢池部）及び白虹橋の建設工事およびこれに伴う付替道路や地形改変とその復旧等について、これまでの委員会での指摘事項に対する報告のほか、今後の設計や施工の方向性などについて、VRCG や模型を活用し、対象施設周辺の景観を様々な角度・視点からご覧頂き、景観的な観点から各委員より意見及び助言を頂いたものである。

- (1) 規約の変更について
- (2) 第 28 回委員会議事要旨の確認
- (3) 議事
 - ① 施工状況について【報告】
 - ② 白虹橋について【報告】
 - ③ 緑化について【審議】
 - ④ 吐口部について【報告】
 - ⑤ 白虹橋右岸仮設工の対応について【報告】
 - ⑥ VRCG による確認【報告】

[議事概要（総括）および対応方針]

- (1) 規約の変更
 - ・吉田委員が委員長として推薦され、全会一致で了承された。
- (2) 第 28 回委員会議事要旨の確認
 - ・了承された。
- (3) 議事
 - ① 施工状況について【報告】
 - ・特になし。
 - ② 白虹橋について【報告】
 - ・取り付け道路の柵仕様、舗装仕様、ビューポイント位置、照明設置位置、防護柵に使用しているワイヤーロープの安全性について質問があった。

- ・回答に関するご意見、ご要望は特になし。

③緑化について【審議】

- ・以下の点において、今後も注意深く経過観察を行う必要があるとのご意見を頂いた。
 - (1)「3.5 ゲート室前面府道沿い補強土壁」については、植栽時に播種した植物が主体となって繁茂し、木本類の侵入がないことから、引き続き観察する。
 - (2)「3.6 市道宇治志津川線アンカー付き吹付け法柰江」については、現在繁茂している草本類は1年草のものが多く、土壌も薄いため枯れる可能性がある。引き続き観察する。
- ・緑化の経過観察に関する対応方針については、了承をいただいた。

④吐口部について【報告】

- ・河川内吐口部の前面について岩盤を存置し、天端を粗面で仕上げることにについて了承をいただいた。
- ・吐口部上段壁面開口部が3.2m上方となる計画について、変更後の開口の大きさが、より大きく感じられるとの御意見をいただいた。
- ・事務局から目立たなくする方向で検討する旨回答した。
- ・委員長から、開口部のデザイン方針や具体策について良い知恵があれば提供いただくよう、委員への呼びかけが行われた。

⑤ 白虹橋について【報告】

- ・白虹橋右岸仮設工の仮締切鋼矢板撤去後の対応方針、仮棧橋杭撤去後の対応方針について報告し、了承いただいた。
- ・露出する杭頭について現地発生岩塊で修景すること、橋台前面の地形処理（着工前の形状に戻す）について、非常に丁寧な対応で好ましいとの御意見をいただいた。
- ・左岸仮設工の対応について質問があった。事務局より、左岸仮設工の撤去はまだ先であり、撤去する際には右岸同様、対応策について検討していくことを回答した。

⑥ VRCG による確認【報告】

- ・右岸下流側から白虹橋に向かうところで、縦断勾配がきつく見通しが悪いため、安全上問題はないか、との御意見をいただいた。
- ・事務局からデリネータや照明などの安全施設の設置を検討中であると回答した。

(4) 今後の予定

- ・次年度は今年度と同様、現地視察と委員会の開催を予定している。

以上